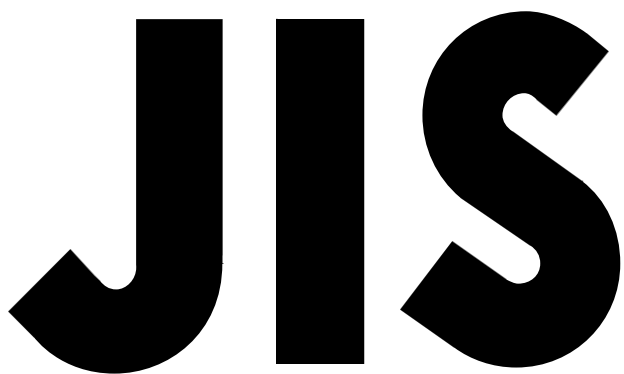




電気用非セルロース紙—第 2 部：試験方法

JIS C 2323-2 : 2015

(JEIA/JSA)

平成 27 年 6 月 22 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第二部会 電気技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	大 崎 博 之	東京大学
(委員)	青 柳 恵美子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	岩 本 光 正	東京工業大学
	上 原 京 一	株式会社東芝
	大 石 奈津子	一般財団法人日本消費者協会
	熊 田 亜紀子	東京大学
	酒 井 祐 之	一般社団法人電気学会
	下 川 英 男	一般社団法人電気設備学会
	早 田 敦	電気事業連合会
	飛 田 恵理子	特定非営利活動法人東京都地域婦人団体連盟
	藤 倉 秀 美	一般財団法人電気安全環境研究所
	前 田 育 男	IEC/ACOS エキスパート (IDEC 株式会社)

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 27.6.22

官 報 公 示：平成 27.6.22

原 案 作 成 者：電気機能材料工業会

(〒130-0014 東京都墨田区亀沢 4-5-6 TEL 03-3829-4241)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第二部会 (部会長 横山 明彦)

審議専門委員会：電気技術専門委員会 (委員長 大崎 博之)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際電気標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
2A 用語及び定義	2
3 試験における一般注意事項	2
4 厚さ	3
5 坪量及び密度	3
6 誘電正接及び誘電率	3
7 引張強さ及び伸び	4
8 端部引裂強さ	4
9 熱収縮率	6
10 絶縁破壊の強さ	7
11 水浸液導電率	8
12 水分	9
13 灰分	9
13A 熱的耐久性 [†]	10
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表	11
解 説	13

まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、電気機能材料工業会（JEIA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

JIS C 2323 の規格群には、次に示す部編成がある。

JIS C 2323-1 第 1 部：定義及び一般要求事項

JIS C 2323-2 第 2 部：試験方法

JIS C 2323-3-3 第 3-3 部：個別製品規格－アラミド紙

この規格で[†]マークの付いている **2A.3** 及び箇条 **13A** は、UL (Underwriters Laboratories Inc.) による UL746B 高分子材料の長期熱劣化試験 (Standard for Polymeric Materials—Long Term Property Evaluations) から引用した記述であり、同社の文書による承諾を得ている。同社から事前に文書による承諾を得ない限り、これらの記述を複製してはならない。

“The description with [†] mark at section 2A.3 and 13A in this standard were adopted from "UL746B—Standard for Polymeric Materials—Long Term Property Evaluations" by Underwriters Laboratories Inc. with the written consent. No additional reproduction may be made of these material without the prior written consent of UL.”

電気用非セルロース紙—第 2 部：試験方法

Non-cellulosic papers for electrical purposes—Part 2: Methods of test

序文

この規格は、2001 年に第 1 版として発行された **IEC 60819-2** を基とし、我が国の実情に合わせるため技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JA** に示す。

1 適用範囲

この規格は、個別製品規格の要求事項への適合性を確認するために行う電気用非セルロース紙の試験方法について規定する。

警告 この規格に基づいて試験を行う者は、通常の実験室での作業に精通していることを前提とする。この規格は、その使用に関連して起こる全ての安全上の問題を取り扱おうとするものではない。この規格の利用者は、各自の責任において安全及び健康に対する適切な措置を取らなければならない。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

IEC 60819-2:2001, Non-cellulosic papers for electrical purposes—Part 2: Methods of test (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、**ISO/IEC Guide 21-1** に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS C 2110-1 固体電気絶縁材料—絶縁破壊の強さの試験方法—第 1 部：商用周波数交流電圧印加による試験

注記 対応国際規格：**IEC 60243-1:1998**, Electrical strength of insulating materials—Test methods—Part 1: Tests at power frequencies (MOD)

JIS C 2138 電気絶縁材料—比誘電率及び誘電正接の測定方法

注記 対応国際規格：**IEC 60250:1969**, Recommended methods for the determination of the permittivity and dielectric dissipation factor of electrical insulating materials at power, audio and radio frequencies including metre wavelengths (MOD)

JIS K 7128-2 プラスチック—フィルム及びシートの引裂強さ試験方法—第 2 部：エルメンドルフ引裂法